



近畿支部会報

2023年2月 支部長

10年来の寒波予報で近畿エリアは雪の予報が出ていました。24日夕方から雪の降り方がすごく、みるみるうちに積もっていきました。朝起きると雪は止んでいましたが、一面銀世界になっていました。ニュースを見ていると交通機関にも影響がでていました。みなさんの地域はいかがでしたか？

久御山日本語教室は、ベトナム・アルゼンチン・ブラジル・フィリピン・ミャンマー・オーストラリア・タイ・中国の人たちが学んでいます。年末に干支について聞いてみました。中国・タイ・ベトナムにはあるそうです。ベトナムはウサギではなく猫だそうです。中国は猪がなく豚だそうです。ミャンマーとタイは生まれた曜日をみなさん知っていてその曜日を大事にするそ



うです。国によって違うのですね。



アジアの国々は旧暦で新年を祝う国があります。中国・ベトナムでは旧暦で旧正月を祝います。日本でお祝いするのは沖縄と南西諸島だそうです。ほかにもあるのでしょうか？昔は月の動きを中心とした旧正月（新月）で祝っていたのですが、現在は太陽暦でお祝いをする地域がたくさんあります。太陽の動きを中心にした二十四節気の中で立春の前の節分だけが今でも残っています。旧暦と太陽暦の旧正月が約30年に一回はぴったりと合うそうです。2038年には旧正月と立春が重なるとても縁起のいい日で「朔旦立春」（さくたんりっしゅん）といひます。今から楽しみにしています。

今回の会報は、次の内容でお届けします。

- 1. 例会報告 Online(Zoom) ^{ぬち みじ} ~命ぬ水に学ぶ~.....草津市 N.N
 例会参加者の感想.....参加者
- 2. トラベラー受け入れ報告
 久しぶりのホスト.....宇治市 O.Y
 Yunさん Kimさんを受け入れて.....舞鶴市 K.Y
 10年ぶりの再会?.....久御山町 A.K
 奈良での交流.....奈良市 K.J
 Yun & Kimさんお久しぶり.....京都市 H.T
- 3. 東アジア交流会に参加して.....久御山町 A.K
- 4. お知らせとお願い.....支部長

1.例会 Online(Zoom) ～命^{ぬち}水^{みじ}に学ぶ～

草津市 N.N

日時：2023年1月22日16時～

この度の例会は関東支部長さんにご協力いただき、制限時間なしのZoomで支部会員12名+ゲスト3名、計15名で貴重な学びの時となりました。

まず、DVD「命水」を視聴しました。耳慣れないニュースに、いつの話だろうと思っていると2016年とか2020年とかごくごく最近の年代が出てきて驚きました。そんなに最近の話?!と。

内容は沖縄の金武町(本島ほぼ中央部東海岸)の河川からPFAS(ピーファス)という自然分解されることがなく人体に入れば蓄積され悪影響を及ぼす有害物質が発見され問題になっているという事です。

- ① 有害物質はアメリカ軍の基地の泡消火剤から出ているであろうこと。
 - ② 地域の人達45万人の水道水として、また「長寿の泉」として利用してきた水源に入っていたこと。
 - ③ 県や国に訴えても基地への立ち入り調査はかなわないこと。
 - ④ 欧米、特にヨーロッパでは早くからPFAS規制が厳しかったが日本は遅れていること。
- などなど信じられないほど生活が脅かされているにも関わらず、何も解決されていないこと、知らされていないことに愕然としました。

W.Aさんは沖縄に住んでられる娘さんに、「この沖縄の本土復帰50周年記念番組「命水」のことが本土の新聞で取り上げられているか調べて欲しい」と頼まれて、図書館で全ての新聞を調べられたところ、どの新聞にも載っていなかったもので、なにかとても悲しくなったとおっしゃいます。これほど大切な事なのに、沖縄も日本なのにと心の叫びが痛く感じられました。

そして、W.Aさんの沖縄にいられる娘さんからの話をきいて驚きました。沖縄の基地の事はニュースで聞いて知っていたつもりですが、世界自然遺産に指定されたやんばるでも同じことが起こっていること、さらに改善を訴える宮城秋乃さんが訴えられているとは!!なぜ??と憤りを覚えました。

少しの時間、参加者の意見交換がありました。日本政府への不信感、怒り、知らなかったという罪悪感等々。

私自身終わってから調べてみました。

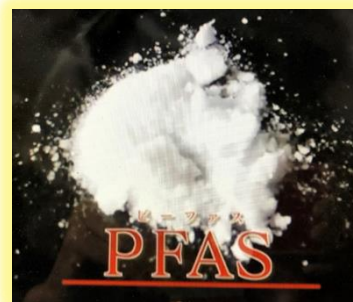
- ① PFASは焦げ付き防止や防水加工剤として身近にあること。
- ② 金武町のHPにはきれいな湧き水の写真が自慢の一つとしてあり移住者が増えているとのこと。
- ③ 水道水は安全だというデータを載せていること。
- ④ 東京横田基地でも同じことで市民団体が動いていること。

などなど知ることができました。個人ので何ができるのかわかりませんが、まずは知ること、考えること、知らせることからが第一歩になるのだと思います。

貴重なDVD、現地のお話を本当にありがとうございました。

例会参加者の感想

PFAS という化学物質、今まで知りませんでした。昨日の映画で知り、インターネットでも調べましたところ、第2のダイオキシンといわれるくらい怖い汚染物質であることが改めて分かりました。身近にあって便利であり、スマホ、化粧品、防水加工、消火のためなど、あらゆるところで使われているようですね。日本では規制がなかったもので、ずいぶん使用されているようですが、昨日の映画で沖縄での使われ方を知って、改めて憤りを感じました。



爆発を消火するのにこのPFASを使った消火器はずっと欠かせないものであったが、米軍はその害は十分承知の上で消火後の泡を沖縄の川に流したり、小学校の敷地のそばに配水管を持ってきて流すなど、まさに差別の構造が見えてきます。

最近の岸田首相の動きもアメリカの追従であることをもろに表しており、専守防衛から、集団的自衛権、武力増強など憲法違反の動きが堂々とまかり通るようになり、最近では軍事費の大幅増強の案、増税の案が堂々と論議されています。

その一番の関所である沖縄が今までの歴史上でも、不当な軍事基地による人権侵害が行われてきましたが、地下でもこのような酷い事態が起こっているということを昨日学び大変憤りを感じています。貴重な映画を見る機会を与えていただき感謝いたします。ありがとうございました。



環境汚染問題と基地問題が絡んで行政の問題も映し出したDVDだとおもいました。環境汚染の問題は、見てもわからない点です。見ただけでは、川に水、えび、植物、人間みなきれいでした。白い泡さえもきれいとか遊び道具のようで、臭いもなさそうだったので、子供なら触りたくなるようなものでした。しかし、PFASの値は高く、井戸水や湧き水を飲んでダメということで、不安やストレスは大きなものだと思います。基準値に対する心の動きを感じました。何倍というだけで不安は増大します。しかし、基準値自体人間が決めたもので、低い方がいいと思います。そして、環境の中の濃度は下げていかなければならないと思いますが、同時に自身や大自然の持っている異物に対する力のようなものを損なわないようにすることも大事だと思いました。不安はそういう力を減少させると思います。しかし、その大きな不安というのが抗議活動の原動力になっているのではとも思いました。



プラゴミ、放射能、CO₂、フロンガス、人間が作って便利で厄介なもの（副産物）の問題も似ていると思いました。アメリカ軍の消火剤 PFAS の管理とか取り扱いのずさんさを感じました。多分現場の人は知らなかったのだろうなと思いました。基地問題、沖縄はまだ特別地域だと思いました。フェンスの中は外国、アメリカの軍事施設には何も手を出せない。米軍基地に対して防衛省は何も言えないの？アメリカに対して物言える政府になってほしい。国民のために。アメリカ言いなりの政府でないと長続きしないのかな？日本は世界第三位の軍事大国（予算）。アメリカからたくさん武器を買ったり、駐留費を払ったりしている。そのお金、もっといい使い方をすべき！軍事大国不要、米軍基地不要、戦争反対

・今日のDVD「命ぬ水～映し出された沖縄の50年～」の内容には愕然としました。沖縄に4人家族で暮らす娘から凡そのことは聞いていましたが、これほどとは知りませんでした。「緩慢なる殺人と自殺の時代」と言われた故田村一二先生が思われました。今日の事件は宜野湾市を中心とする県の中部から南部にかけての状況ですが、同様のことが北部やんばるでも起きていることをお知らせしたくて時間を頂きました。詳細はネットワークで検索して欲しいです。やんばるは生物多様性の宝庫とのこと。宮城秋乃さんという蝶類研究者が世界自然遺産に登録されているやんばる地域で蝶の調査中に、米軍の弾薬や薬莢の他ドラム缶に詰められた有害物質などの危険物に出会い、それらを拾い軍や警察に届けても全く無視されていることを昨年に知りました。やんばるも沖縄の大切な水源地です。県民の水質保全と世界遺産来訪の人々の安全のために善処をという訴えでした。ところが現在は宮城さんが威力業務妨害罪と道路交通法違反で家宅捜査を受け起訴されているということで驚きました。現在12人の弁護士が手弁当（無償）で弁護にあたり、市民も宮城さんを守る会を組織していることをネットで知りました。事は水問題ですが、事実は米軍のすることには国も県も何も対処できないということが最も重要と思います。復帰50年にしてこれが現実だということ、沖縄の県民だけが苦勞して、本州の私たちは何も知らないでいることがいたたまれないです。どうか沖縄県を遠い観光地という認識だけでなく、戦前からずっと過酷な運命の中を生きてきた同胞の県であることを知って頂きますように。



こんばんは。今日はありがとうございました。沖縄がこれほど大変にも関わらず、何も報道されていないということにとっても驚きました。宮城の放射能汚染と重なりましたが、かたや震災と原発事故で政府が関わりやすく、もっと言えばそうすることで点数稼げるようにも感じられます。意地悪な見方ですが、沖縄の方は基地が関わっているために及び腰であるということが腹立たしくもあり情けなくもあり。



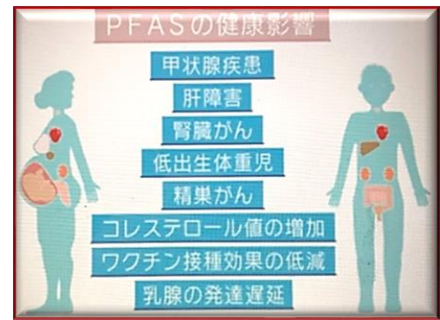
沖縄県内の方はどうなのでしょう？私は滋賀県の北部がそんなことになっていたとしたらと考えました。身にせまるところがなければ対岸の火事とばかり、大変やねーと言いながらも行動に何もうつつことはないかもしれないとおもいました。自分のこととしてとらえることの難しさともどかしさを感じました。沖縄の方のために何ができるかを考えています。まずは情報を得られたことに感謝です。今日はありがとうございました。

今日は有難うございました。私は今まで沖縄には親戚も知人も誰もなくて、沖縄の水質汚染の事を報道されていたかも解りませんが全然知りませんでした。初めて知ってびっくりしました。私は何も出来ませんが、せめて関心を持っていたいと思います。

今日は有り難うございました。始めて近畿支部例会に参加させていただきました、沖縄の汚染問題、お恥ずかしいですが始めて知りました。戦後75年以上たっても解決するどころかビデオの中で、基地が無くなったとしても、何年も綺麗な水にはならない・・・生活水の問題ですから。政府も日本中の人

たちが公にして早い解決を願いたいものです

「命ぬ水」を視聴して沖縄の辛い現実を目の当たりにしたこと、自国での出来事なのに知らずにいたことに強いショックを受けました。漏出事故の映像があるにも関わらず、明らかな危険性がそこにあるのにその責任を正すことができないもどかしさを感じました。米国との信頼関係はどうなっているのか、沖縄の現状をどう受け止めているのか、分からない事ばかりです。日米地位協定という訳の分からない協定がのさばっているのも信じられません。復帰して 50 年経ってもやはり敗戦国に変わりがないと知らされた気がします。今なお命の危険にさらされている沖縄の人々に安全な日々が一時もはやく戻ることを祈るばかりです。



沖縄には数年前に子供が仕事で一年間住んでいました。その間子供を訪ねて数回行きました。沖縄観光をしなが嘉手納基地を見ました。基地を取り巻く環境が、時々報道で聞いた以上の大変さを感じました。沖縄県には全国の米軍専用施設面積の約 7 割が存在しており、沖縄本島面積の約 15% を占めているそうです。戦争が終わった後の京都にアメリカ軍が駐在した時の様子を本で読んだことがあります。京都府立植物園がアメリカ軍将校たちの家族用住宅にされ、9,000 本もの樹木が切られたそうです。二条城の横に造られた滑走路で飛行機を飛ばしていたようです。

今回はアメリカ軍の使っている泡消火剤に含まれている有毒物質 PFAS（ピーファス）による水源汚染についての映像でした。私は初めて知りました。水質汚染の問題は、イタイタイ病、水俣病等が思い出されました。過去の事のように思われていたのですが、同じように沖縄の水と土が汚染されていました。ルールが守られずに日米地位協定から何も調査されないのはとても悲しいことです。沖縄だけではありません。私たちも気づかないまま地球を汚染してきたようです。海に流れ着いたマイクロ

プラスチックの 3 割が合成繊維で作られた服の洗濯からだと知りませんでした。私たちはたくさんの化学物質を使っています。農薬だけでなく、ペットのノミを駆除する殺虫剤、殺菌剤、そして亜酸化窒素の原因となる窒素肥料…、亜酸化窒素は二酸化炭素の 300 倍もの温室効果があるそうです。50 年前は年間 1000 種でしたが、今では年間に 4 万種以上の生物が絶滅しているとされています。生きている子どもたちが生きて走り回る土を残してやれるでしょうか？



「命ぬ水」で沖縄の置かれている現状を改めて認識しました。米軍基地からの PFAS による被害を訴える沖縄の人たちが口々に言われる「アメリカの子供たちの命の重さと沖縄の子供たちの命の重さは全く違う」「水道設備が整えられてからも水は米軍が使用して沖縄人はそのあまりを使えるのみ」「米軍での給料は 4 段階あり琉球人は最低ランク」等々、日本に復帰しても依然として日本本土の私たちとは全く違う状況に改めて復帰とは何かと思いました。汚染源の米軍基地は日米安保条約の日米地位協定によっ

て守られていて日本人は立ち入り禁止です。報道の自由度は世界 71 位、G7 では最低の日本という厳しい中で、沖縄の人たちを始め、ディレクターの島袋夏子さん、米国のフリージャーナリスト、ジョンミッチェル氏の努力で沖縄の本土復帰 50 周年特別番組「命ぬ水」が琉球朝日放送で放映された事にとっても敬意を表します。最後の方でデニー知事が「米軍基地が無くなる限り、本土復帰とは言えない」と言われたことがとても心に残っています。今の政府の動きを見ていると米軍基地はなくなるどころか、米軍基地も自衛隊基地も強化され、沖縄はますます厳しい状況に置かれることを憂い、復帰とは名ばかりの状況を何とかせねばならないと思います。でも如何したら出来るでしょうか？ 困難な状況ですが、そのように願う人たちと心を合わせて少しでも出来ることをしていきたいと思います。



2. トラベラー受け入れ報告

久しぶりのホスト

宇治市 O.Y



12月22日～24日、韓国のYさんKさんご夫妻を受け入れました。私は2日とも仕事だったので、たくさん待たせたり、早く家から出てもらったりしましたが、久しぶりのホストを楽しくさせていただきました。韓国語を教えてもらったり、コスメをもらったり。昨日はたこ焼きパーティーをして、たこ焼きを一緒に作りました。

YunさんKimさんを受け入れて

舞鶴市 K.Y

12月24日クリスマスイヴ、舞鶴の天気予報は雪。電車が止まってしまうか心配しましたが、思ったより雪は少なく、時間どおりYさんとKさんは待ち合わせ場所の東舞鶴駅で待っていられました。とても気さくで、やさしそうなご夫婦で、とても好感が持てました。

一旦家に荷物を置きに行って、コーヒーを飲みながら一休みしていただいて、再び車で舞鶴の観光名所の赤レンガ倉庫へ見学に行きました。そこには舞鶴の歴史が展示されている場所もあり、Yさんは熱心に展示物などを見ていられました。レンガ倉庫のお土産屋さんで、私達にお土産を買ってくれました。記念撮影をして



家に戻りました。

クリスマスイヴということで、前日から仕込んでおいたチキンを焼いて、スモークサーモンのサラダ、ビーフシチュー、買ったイチゴのタルトと、クリスマスらしいメニューを用意してみました。皆さん残さず食べてくれましたが、ちょっと量が多かったかな。

クリスマスプレゼントを交換し、色んな話をしました。Yさんが熱心にサーバスの活動をされていることが分かり、また韓国でも日本でも同じように人口が少なくなっているという話など、22:00頃までしました。

次の日の朝食時、会ったときからKさんの肌がきれいだなーと思っていたので、思い切って「肌がとてもきれいですね」と訊ねたところ、Yさんが「Painting!」と笑われ、韓国の化粧品はとていいと言われました。なるほど。

25日の天気予報は午前中曇り、午後は雨の予報。朝食を食べて9:30に天橋立に向けて、主人の車で出発、10:30に天橋立に到着。雨が降っていない。よかった。このままお天気がもちますように。しかし、遊覧船で対岸の傘松公園に向かう12分間の間、雨が降っていました。ところが、船から降りると雨がパタと止み、徒歩とケーブルカーで展望台へ。不思議なことに展望台にいる間は晴れて、天橋立の美しい景色が見られて、沢山記念写真を撮りました。展望台でKさんとYさんがコーヒーを買ってくれ、景色を見ながらしばし休憩。

再び、ケーブルカーで下に降り、うどん屋でランチ。そして、また遊覧船で対岸へ帰りました。

遊覧船に乗っている間、Yさん、Kさん、主人と私の4人で船の後方のデッキへ行き、主人がカモメに餌をやり、それを皆で写真に撮りました。カモメとの触れ合いも楽しかったです。

船を降り、天橋立駅の隣にある、日帰り温泉へ皆で行きました。温泉も喜んでいただきました。



車で帰る途中、晩御飯の買い物にスーパーに寄ったところ、Yさん達も車から降りて、白菜、きゅうり、リンゴを買われました。何をやるんだろう、晩御飯でも作ってくれるのかな?とっていたところ、どうやら昨日食べ過ぎた為、野菜が食べたかったみたいです。白菜を生でバリバリ、きゅうりもバリバリ。晩御飯はチゲ鍋にしたのですが、私達も真似して、生の白菜をバリバリ食べました。

26日朝、出発されました。韓国を身近に感じた3日間でした。

10年ぶりの再会?

久御山町 A.K

Yさんからメールが届き、12月26日から泊っていただく返事をしました。LINE交換、その後のメールでは2012年10月近畿支部例会と一緒に撮った写真を送っていただきました。私は当時入会間もなくあまりお話をした記憶もなく、驚きでだけしかありませんでした。

12月26日午後、我が家に舞鶴から到着。お茶を飲みながらお話をしました。「舞鶴滞在時のお天気はどうでしたか?」「雨が降っていてもその場所につくと晴れていましたよ。」天橋立の写真をを見せていただきました。これからの予定を考えていないとのことだったので、木津川にかかる流橋までドライブをしました。四季彩館ではJAが農産物を販売しているお店で買い物をしました。お花とトマトを買っていただきました。川沿いには浜茶といわれる茶畑が広がっていました。手入れが行き届いていたのでとても驚いていました。宇治にも滞在したことがあったので、Kimさんは宇治橋と勘違いされていました。とても寒い風が吹い



ていましたが、歩いて橋を渡りました。帰宅後はゆっくりしてもらって、一緒に夕食のおでんと酢の物と焼きそばを作りました。ワインで乾杯をして、サーバスの活動のお話をしました。

27日は朝食後、東本願寺と渉成園と京都タワーに行ったお話をしてくださいました。お土産に食パンを買ってきてもらいました。夕食はお鍋とサラダを一緒に作って食べました。サーバスの活動も長く日本の会員の皆さんとネパールと韓国のお友達の話もしました。知り合いだったので、世の中狭いなって!思いました。Kさんからコスメをプレゼントしていただきました。

28日は駅まで送っていき、韓国での再会を約束して別れました。

奈良での交流

奈良市 K.J



ソウルからYさんとKさん御夫妻が日本へ来られ、12月28日から2泊で我が家に来られました。最初に近鉄学園前駅で待ち合わせしていたのですが、御夫妻は間違っって近鉄奈良駅に行ってしまうの大変でした。しかし無事に学園前駅に着かれ、我が家へと向かいました。まずケーキを食べながらいろいろ今回の旅行についてお尋ねし、歓談後サラダニソーズと鱈子のスパゲティーを召し上っていただきました。ワインにビールとYさんはお酒には減法お強いのでびっくりしました。主人もお酒が好きなので意気投合し、韓国の日常生活や政治問題なども話し、本当に楽しいひと時でした。

次の日は長谷寺に行く予定だったのですが、片道2時間もかかるしKさんは東大寺を見たいとおっしゃったので、奈良でフリータイムを過ごしていただきました。待ち合わせはやはり学園前駅で。今度は間違わずに時間より早く来られました。その夜は近くのレストランで日本料理を食べ、その後また我が家でワインとビールを一緒に飲みました。私は韓国には一度行きましたが、サーバスではなかったもので、韓国人の家庭に興味があり、ソウルに行きたいと言ったらWelcomeと言ってくださいました。次の日は橿原温泉に行かれるということで西大寺まで車でお送りし、また私達の家に来てくださいねと言って別れました。後になって橿原温泉に無事着いたと言うメールがありほっとしました。御夫妻は別府や橿原温泉に行かれるので温泉目的の旅行かと思いましたが、サーバスのホストのところを選んで行っていらしたようです。

今日本は帰りのチェックインで3回のワクチン接種証明書が必要です。私の主人はワクチン接種をしていないのでまだ海外には行けません、日本で暫し韓国旅行を愉しんだような気分になりました。早くコロナがなくなって自由に海外と行き来が出来ればいいなと思っている次第です。

Y & K さんお久しぶり

京都市 H.T

1月13日、Y & K さんを京都駅近くのホテルにお尋ねしました。お二人は2008年から4回我が家に来て下さり、私たち家族も1度韓国のYさん宅を訪問して、長い間楽しく交流しています。私の歳がYさんのお母さんと同じなのでYさんは私のことを日本のお母さんと呼んでいます。今回も家に来て欲しいと思いましたが、夫が高齢で基礎疾患があるため、コロナを恐れて外で会うことにしました。

Yさんご夫妻は今回1ヶ月間の日本の旅で、九州から始まり東京まで行かれて1月17日に関空から帰られる旅の終盤でした。旅の様子は度々Facebookにあげていられるので、それを見てられる人は大体想像がつくと思います。ステイはホテル半分、サーバス宅半分とのこと、Yさんは古くからの会員なので、訪問されたサーバス会員には既にサーバスを退会された人もいらっしゃいましたが、旧交を



を温められ、反対に、新しい出会いも多くあり、日本の旅をゆっくり楽しまれたことを写真を見せながら報告して下さいました。お土産に写真の韓国語が印字してある有名なスイスのナイフを下さいました。そして、マスクのホルダー、これはお土産ではなかったのですが、使っていただけるのを見て「良いですね」というと下さり、毎日愛用しています。

韓国は東アジア会議やサーバス国際会議を開かれたり、このような韓国サーバスオリジナルグッズもよく作っていられるので、サーバス活動が活発かとお聞きしました。コロナ禍の前は外国との行き来をよくしたり、サイクリングツアーを組んで外国へもよく行っていたが、今はコロナ禍でストップしている。今年の5月には3泊4日、大体40人ほどのメンバーで韓国内のサイクリングツアーを計画しているとのことでした。更に「日本サーバスは本部役員のなりてがなくて本部役員は支部回り持ちにしている。韓国はどうですか。」とお聞きすると、“Servas Korea is same as Servas Japan. Recently, it is life style in Korea.”との答えが返ってきました。



Yさんご夫妻が楽しい1ヶ月の日本の旅を楽しんで下

さったのが何よりです。受け入れて下さったメンバーの方、ありがとうございました。早くコロナが収束し、また、以前のように何も気を使わな

いで楽しくサーバス活動が出来る日が早く来たら良いなあと願っています。

3. 東アジア交流会に参加して

久御山町 A.K

1月14日(土)20時からZoom東アジア交流会に河上さんと朝倉が参加しました。

今回は香港が担当しました。香港の自然の美しさ-The Natural Beauty of Hong Kongをテーマに香港ジオパーク、萬中海岸、SHAN ROCK・・・観光案内をしてくださいました。とても楽しく美しい映像でした。その後、二つのテーマ、『次の香港旅行では冒険的な活動にトライしますか?』と『人々の期待以上のあなたが推薦する隠れた宝石(穴場)はどこですか?あるいは物は何ですか?』について小グループに分かれて話し合いました。



私は、振り分けられたグループの中で2018年に我が家にステイしたIsraelのOさんとBさんに呼びかけられて驚きました。しばらく懐かしいお話をしました。

初めて参加したK.Kさんに感想を書いてもらいました。…慣れないオンラインでのミーティングに初めて参加して疲れました。人数が多いのと、なにかまとまりがないという印象でした。サーバスの人たちは好奇心が旺盛なんだなという印象です!45年前に行った香港が、アドベンチャーワールドになって、年月の経過と世の中の移り変わりを感じました。

4. お知らせとお願い

支部長

* 次の例会を検討しています。新型コロナウイルスとの関係で、Zoom オンラインミーティングに変更もあります。

* 2023年度サーバス年会費未納の会員のみなさま振り込みをよろしくお願ひします。

* 住所、電話、メールアドレス等変更がありましたら支部長朝倉清美までお知らせください

...